

こいっくなう③

『思うようにならない子への働きかけ』

～安藤教授の子育て講座から～

植草学園大学・植草学園短期大学
子育て支援・教育実践センター
こいっくおぐ・こいっくべん

夏の果物が、おいしい季節ですね。皆様、お元気ですか。楽しい夏休みも新型コロナ感染予防で、家族旅行やお出かけなど自粛している皆様も多いと思います。大人も我慢、子どもも我慢で、ストレスがたまってしまいますよね。子どもは、ストレスに敏感に反応して、パパやママの言うことをきいてくれなかったり、いたづらをして、パパ、ママを困らせていることがあると思います。

子どもが言うことをきいてくれないときは、子どもなり
の何か理由があるはずですよ。疲れていたり、お腹が
空いていたり、眠たかったり、甘えたかったり…いろい
ろな欲求があると思いますが、心も身体も満たして
あげても、それでもまだ言うことがきいてくれない場合
もありますね。



そういうときに、パパやママは子どもがどうして言うことをきいてくれないんだろうと悲しくなったり、ヒートアップして子どもに強い口調で言うてしまうことがあります。そういった時こそ、大人が意識して、力を抜いてリラックスすると、子どもにもリラックスした雰囲気伝わります。気持ちに余裕がない時こそリラックスを心掛けたいものですね。



植草学園大学発達教育学部の安藤教授が、

「思うようにならない子への働きかけ」について、教えてください。資料を添付しますので、いろいろな方法を試してみてもいいでしょうか。

大人も子供も意識してリラックス、新型コロナを乗り越えていきましょう。



思うようにならない子への働きかけ。

基本的には、**楽しませてリラックスさせていると、
落ち着いて話を聞いてくれる。**



(1) 誘っても言うことを聞いてくれない子

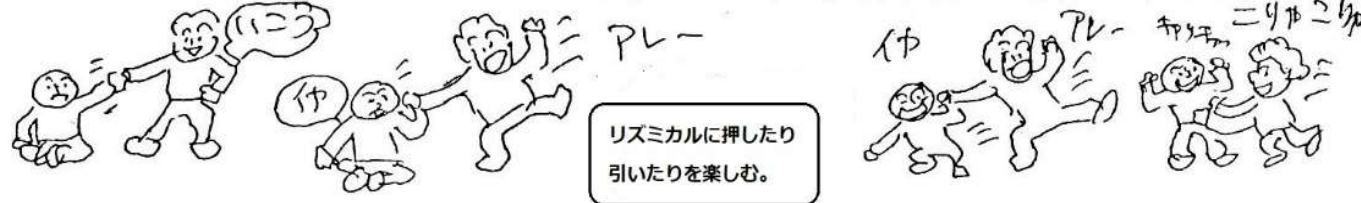
- ①くすぐって笑わせてから誘う。 ②くすぐって笑わせリラックスさせて誘う。



- ③拒否したら大げさに驚く、また誘って拒否され大げさに驚く。にこりとしたらくすぐる。



- ④身体を動かそうとして拒否されたら大げさによろける。繰り返した後、くすぐる。



リズムカルに押したり
引いたりを楽しむ。

(2) 頑固であったり、しつこかったりする場合

①しつこく抱っこを求める場合、

抱っこしてくすぐって笑わせる。



②しつこくモノを持ってふざける場合、

反撃とってくすぐって笑わせる。



(3) いたづらを止めない場合

①いたづらをしそうなのに、

先手を打ってくすぐって笑わせる。



②いたづらの雰囲気を感じたら

くすぐって笑わせる。



(4) 誘っても無視する場合

くすぐって笑わせる。くすぐりを拒否したら大げさに驚く。またくすぐり-驚きを繰り返す。

